

令和5年度の解体撤去の準備について

令和5年度の解体撤去の準備については、以下のとおり小型解体室解体撤去工事及び大型解体室解体撤去のための PCB 付着状況調査を実施しています。小型解体室及び大型解体室の配置については、別紙1 西区画棟 1階配置図のとおりです。

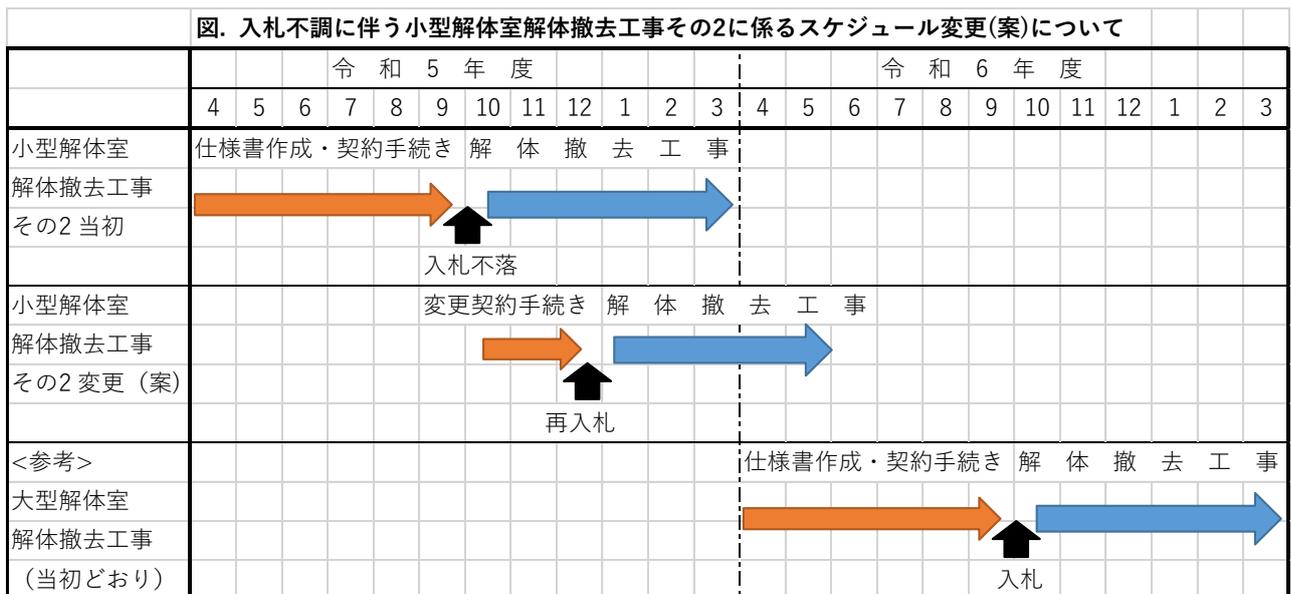
(1) 小型解体室解体撤去工事

稼働する見込みのない小型解体室の解体撤去工事については、令和3、4年度から着手しています（小型解体室解体撤去工事その1（工期：令和4年3月～令和4年6月））。本年度は、引き続き、別紙2に示すとおり小型解体室に残存している解体撤去対象機器等約75tの小型解体室解体撤去工事その2を実施しています。

当該工事については、下図のとおり当初令和5年11月現地着手及び令和6年3月末完了予定で契約手続きを進めていましたが、入札不落^{※1}となり、令和5年12月に再入札を行い施工者が決定しました。令和6年1月から5月末の工期で、1月29日から現地着手し現在解体撤去工事を実施中です。

^{※1}入札不落：入札金額が JESCO の予定価格を上回っており落札者が決まらないこと

なお、小型解体室解体撤去工事その2の着手が遅れたことから当初スケジュールより2か月遅い工事完了予定となりましたが、令和6年10月現地着手の大型解体室解体撤去工事は現地での重複工事はなく、大型解体室解体撤去工事の準備作業等についてはスケジュールどおり進めていきます。



※ 変更後の「小型解体室解体撤去工事その2」の解体撤去工事完了は令和6年5月末となりましたが、令和6年10月現地着手予定の大型解体室解体撤去工事と現地で重複することはありません。

また、以降のプラント設備解体撤去工事及び建築物の解体撤去工事スケジュールについても、別紙3の前の大阪 PCB 廃棄物処理事業監視部会でお示しした「解体撤去工事の大要のスケジュール(素案)」に影響はありません。

併せて、小型解体室解体撤去工事その2に係る現場工事監理業務を同様のスケジュールで実施中です。

(2) 大型解体室解体撤去工事のための PCB 付着状況調査

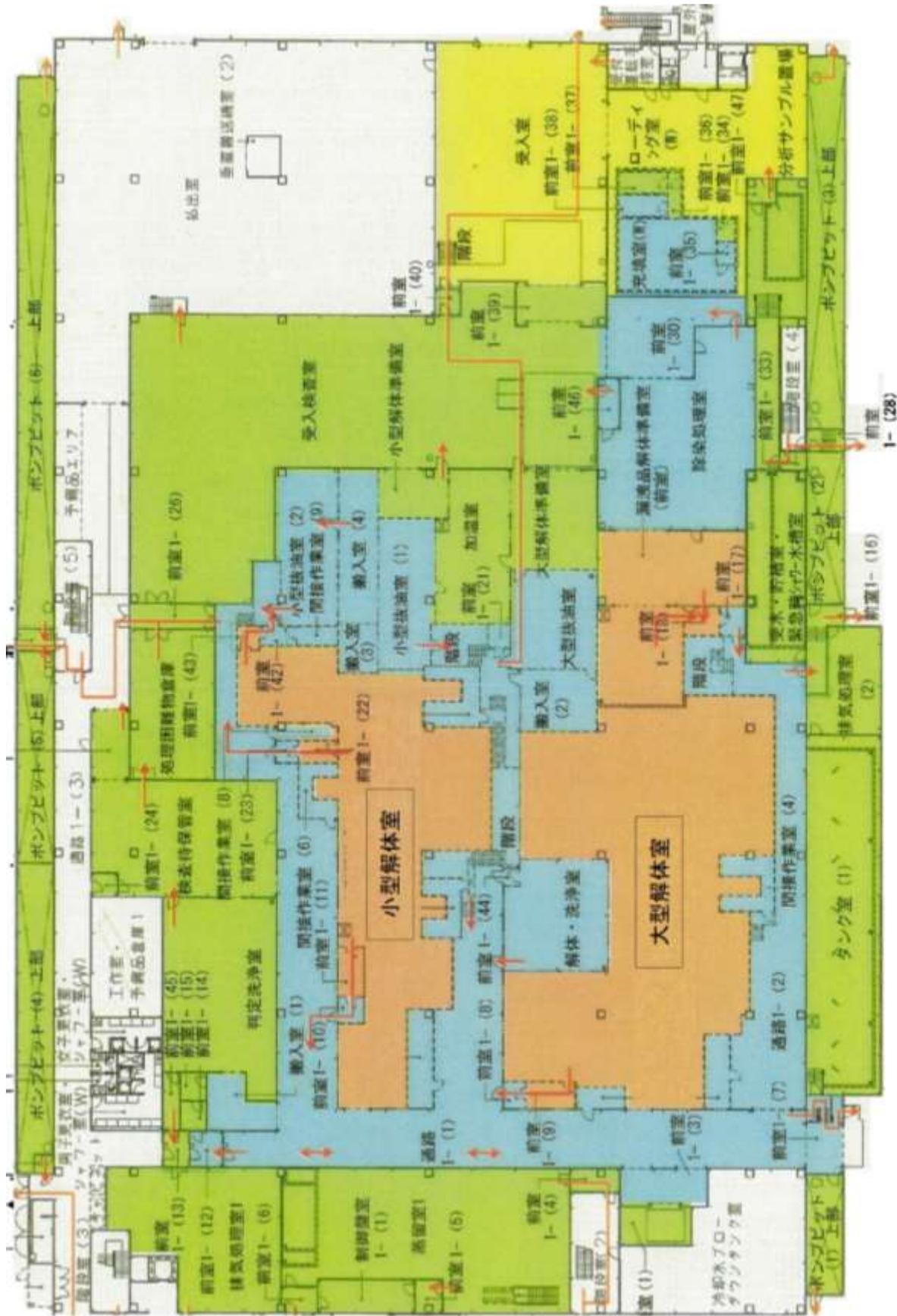
大型解体室の解体撤去工事については、令和6年度に実施する予定です。本年度は、解体撤去工事に向け別紙4に示すとおり大型解体室に設置されている解体撤去対象機器約165t、大型解体室の床及び壁(パネル)の PCB 付着状況調査を実施しているところです。現時点で一部の搬送コンベア及び台車等の機器について未実施のものがありますが、令和6年3月末までには完了予定です。

これまでの結果については別紙5のとおりで、解体撤去対象機器の PCB 濃度は、大型トランス用把持装置(U-2006)のレール上面の $250 \mu\text{g}/100 \text{cm}^2$ を除いて、 $<1.0\sim 91 \mu\text{g}/100 \text{cm}^2$ となっておりプラント設備解体工事着手基準 $200 \mu\text{g}/100 \text{cm}^2$ に比べ十分低い値となっています。

大型トランス用把持装置(U-2006)のレール上面(サンプリング位置図抜粋の U-2006 及び写真参照のこと)については、運転会社に確認したところ作業時に隣接する大型トランス用容器解体装置(U-2007)を用いて大型トランスを解体した際の切粉が当該レール上面に付着し大型トランス用把持装置(U-2006)を移動させたことにより圧着されたものであるとのことでしたので、再度分別除去して PCB 付着状況調査を実施しましたが PCB 濃度は下がりませんでした。このため、大型トランス用把持装置(U-2006)のレールの解体撤去については、局所排気等を配置するなど適切な作業を検討していきます。

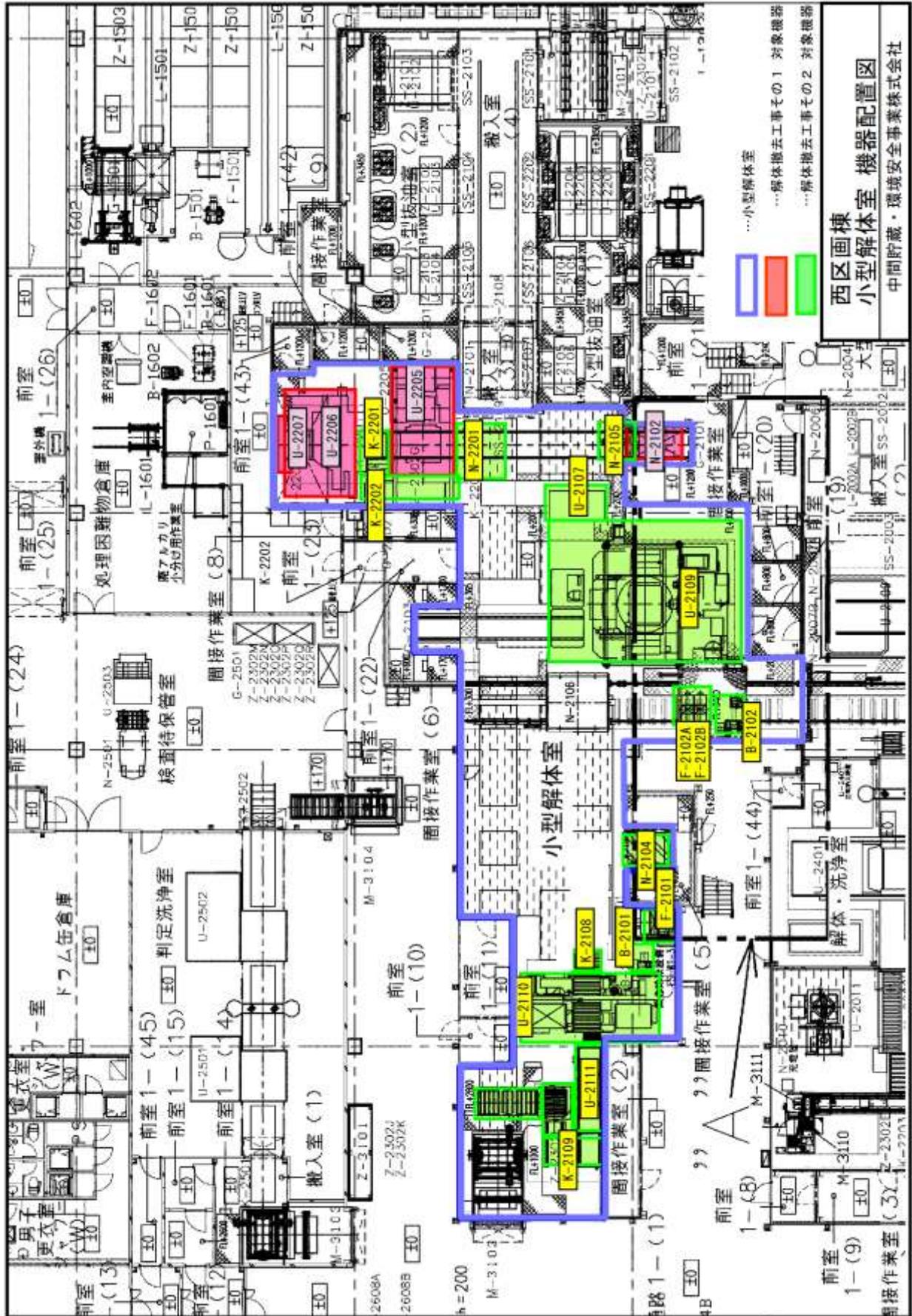
なお、大型解体室の床及び壁(パネル)の PCB 付着状況調査については、 $<1.0\sim 26 \mu\text{g}/100 \text{cm}^2$ となっておりプラント設備解体工事着手基準^{※2} $200 \mu\text{g}/100 \text{cm}^2$ に比べ十分低い値となっています。

^{※2}プラント設備解体工事着手基準：適切な作業環境を確保でき、それ以上の除去分別を必要とせず
にプラント設備の解体工事に着手できる基準。作業環境の管理
濃度 (PCB $10\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下) を確保することを目的に設定。



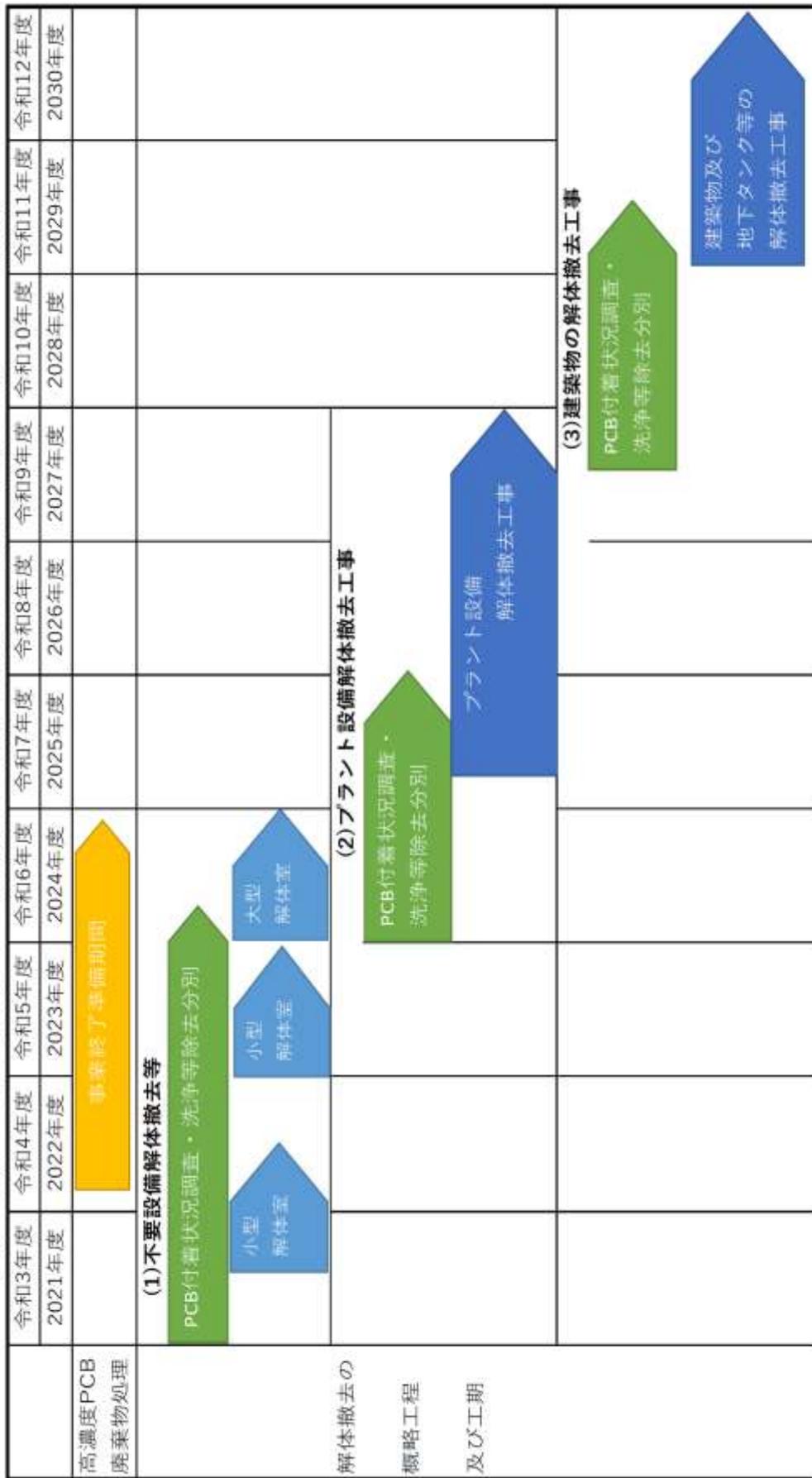
西区画棟 1階 配置図

空 白



空 白

図1. 大阪PCB処理事業所 PCB廃棄物処理施設 解体撤去の概略工程及び工期について(素案)



- ※1 営業物処理を令和5年度末までとして作成
- ※2 建築物の解体撤去工事には地中杭の撤去は含まず
- ※3 工期・工程は、解体撤去工事の進捗状況に合わせて見直す

この図は、令和5年9月27日 第19回大阪PCB廃棄物処理事業監視部会にてお示しした解体工事の主要のスケジュール素案です。

空 白

空 白

大型解体室設備等の PCB 付着状況調査結果

大型解体室 設備等のPCB付着状況調査結果

プラント設備の解体工事着手基準…拭取り試験：200 μg/100 cm²

最大 1,000 μg/100 cm²

機器番号	機器名称	サンプル No.	サンプル場所 (名称)	PCB 濃度 (μg/100 cm ²)	解体工事着手基準 (○: 適合、×: 不適合)
U-2004	漏洩品用抜油・ 粗洗浄装置	①-1,2 ^{※1}	テーブル上面	91	○
		②-1,2	支柱側面	3.9	○
		③-1,2	テーブル架台表面	3.8	○
		④-1,2	ピット側壁	13	○
		⑤-1,2	ピット床	15	○
U-2005	容器解体用 マニピュレータ	①-1,2	駆動部受台表面	3.3	○
		②-1,2	駆動部表面側面	2.7	○
		③-1,2	台座表面	3.9	○
		④-1,2	台座梁表面	4.1	○
		⑤-1,2	北側レール上面	29	○
U-2006	大型トランス用把持装置	①-1,2	北側、南側レール上面	250	○
U-2007	大型トランス用 容器解体装置	①-1,2	テーブル上面	25	○
		②-1,2	テーブルオイルパン	18	○
		③-1,2	主軸表面	73	○
		④-1,2	主軸カラム側面	4.5	○
		⑤-1,2	テーブルレール	16	○
		⑥-1,2	主軸下部カバーPL-1,2	8.2	○
		⑦-1,2	主軸南側カバーPL-1,2	12	○
		⑧-1,2	西側ダクト表面-1	8.9	○
U-2008	大型トランス用 金属容器裁断装置-1	① ^{※2}	オイルパン-1	14	○
		②	オイルパン-2	30	○
		③	鋸刃扉	2.1	○
		④	本体下部梁(東側)	56	○
		⑤	本体下部梁(西側)	26	○
		⑥-1,2	鋸刃アーム表面	3.7	○
		⑦-1,2	テーブル用レール	46	○
U-2009	大型トランス用 金属容器裁断装置-2	①	切断テーブル-1	55	○
		②	切断テーブル-2	43	○
		③	オイルパン西側	11	○
		④	オイルパン東側	45	○
		⑤	上部鋸刃カバー	14	○

※1：令和5年度測定値(離れた50 cm²、2カ所を拭取り面積100 cm²としてサンプリングしたもの)

※2：令和4年度以前の測定値(隣り合った50 cm²、2カ所を拭取り面積100 cm²としてサンプリングしたもの)

プラント設備の解体工事着手基準…拭取り試験：200 μg/100 cm²

最大 1,000 μg/100 cm²

機器番号	機器名称	サンプル No.	サンプル場所 (名称)	PCB 濃度 (μg/100 cm ²)	解体工事着手基準 (○: 適合、×: 不適合)
U-2010	大型トランス用 錆落とし装置	①-1,2	装置内出入口部ローラー表面	3.4	○
		②-1,2	入口、出口側扉内面	2.5	○
		③-1,2	装置外側表面	6.7	○
		④-1,2	出口ローラー表面	8.3	○
U-2208	大型コンデンサ 素子解体装置	①	南側オイルパン	3.3	○
		②	中間部オイルパン	5.3	○
		③	西側梁	3.1	○
		④	東側梁	3.3	○
		⑤	北側ケーブルカバー	22	○
		⑥-1,2	ローラー表面	23	○
N-2009	大型トランス 上蓋解体用台車	①-1,2	オイルパン、台車表面	34	○
N-2010	分別品払出用 自動搬送台車	①-1,2	ローラー、電池設置部表面	8.7	○
N-2011	コア反転・搬送台車	①-1,2	テーブル表面	6.7	○
		②-1,2	反転テーブル表面	30	○
		③-1,2	テーブル枠上面	5.3	○
K-2001	大型トランス用 搬送コンベヤ 1	①-1,2	大ローラー、ローラー架台表面	11	○
		②-1,2	小ローラー、小ローラー架台表面	17	○
K-2002	大型トランス用 搬送コンベヤ 2	①-1,2	ローラー、梁表面	17	○
K-2003	大型トランス用 搬送コンベヤ 3	①-1,2	コンベヤ、ローラーケース内部表面	6.5	○
K-2005	大型トランス用 搬送コンベヤ 5	①-1,2	ローラー、ガイド表面	3.2	○
K-2006	大型トランス用 搬送コンベヤ 6	①-1,2	コンベヤ、梁表面	56	○
K-2007	大型トランス用 搬送コンベヤ 7	①-1,2	ローラー、ガイド表面	6.6	○
K-2203	大型トランス用 搬送コンベヤ 3	①-1,2	テーブル表面	3.5	○

プラント設備の解体工事着手基準…拭取り試験：200 $\mu\text{g}/100 \text{ cm}^2$

最大 1,000 $\mu\text{g}/100 \text{ cm}^2$

機器番号	機器名称	サンプル No.	サンプル場所 (名称)	PCB 濃度 ($\mu\text{g}/100 \text{ cm}^2$)	解体工事着手基準 (○：適合、×：不適合)
B-2001	大型解体室用 送風機 1	①-1,2	機器表面	9	○
B-2001-CS2	送風機 1 用 サイレンサ	①-1,2	機器表面	39	○
B-2002	大型解体室用 送風機 2	①-1,2	機器表面	19	○
B-2002-CS2	送風機 2 用 サイレンサ	①-1,2	機器表面	33	○
F-2001	活性炭吸着槽 2	①-1,2	機器表面	25	○
F-2002	活性炭吸着槽 2	①-1,2	機器表面	5.6	○
B-2001ST	B-2001 架台	①-1,2	架台表面	5.3	○
B-2002ST	B-2002 架台	①-1,2	架台表面	6.3	○
K-2001OP	K-2001 操作盤	①-1,2	操作盤表面	2.5	○
K-2002OP	K-2002,K-2007 操作盤	①-1,2	操作盤表面	1.2	○
K-2003OP	K-2003 操作盤	①-1,2	操作盤表面	2.2	○
L-2007OP	L-2007 操作盤	①-1,2	操作盤表面	<1.0 ^{※3}	○
L-2007OPO1	L-2007 操作盤撤去品 1	①-1,2	操作盤表面	1.2	○
L-2007OPO2	L-2007 操作盤撤去品 2	①-1,2	操作盤表面	1.7	○
L-2007WW	L-2007 作業床	①-1,2	作業床上面	1.9	○
U-2004OP	U-2004 操作盤	①-1,2	操作盤表面	2.5	○
U-2005WW	U-2005 作業歩廊	①-1,2	歩廊上面	22	○
U-2007NW	U-2007 北側歩廊	①-1,2	歩廊上面	27	○
U-2007TS	U-2007 テーブル南側歩廊	①-1,2	歩廊上面	6.8	○
U-2007TN	U-2007 テーブル北側歩廊	①-1,2	歩廊上面	6.9	○
U-2007TRS	U-2007 トラバーサ 南側歩廊	①-1,2	歩廊上面	18	○
		②-1,2	歩廊上面	12	○
U-2009OP	U-2009 操作盤	①-1,2	操作盤表面	5.1	○
N-2010OP	N-2010 操作盤	①-1,2	操作盤表面	1.6	○
N-2011OP	N-2011 操作盤	①-1,2	操作盤表面	1.2	○
U-2208OP	U-2208 操作盤	①-1,2	操作盤表面	1.6	○
G/H	グリーンハウス	①-1,2	内面柱表面	7.7	○

※3：分析精度として定量下限値は 1.0 $\mu\text{g}/100 \text{ cm}^2$ とした。

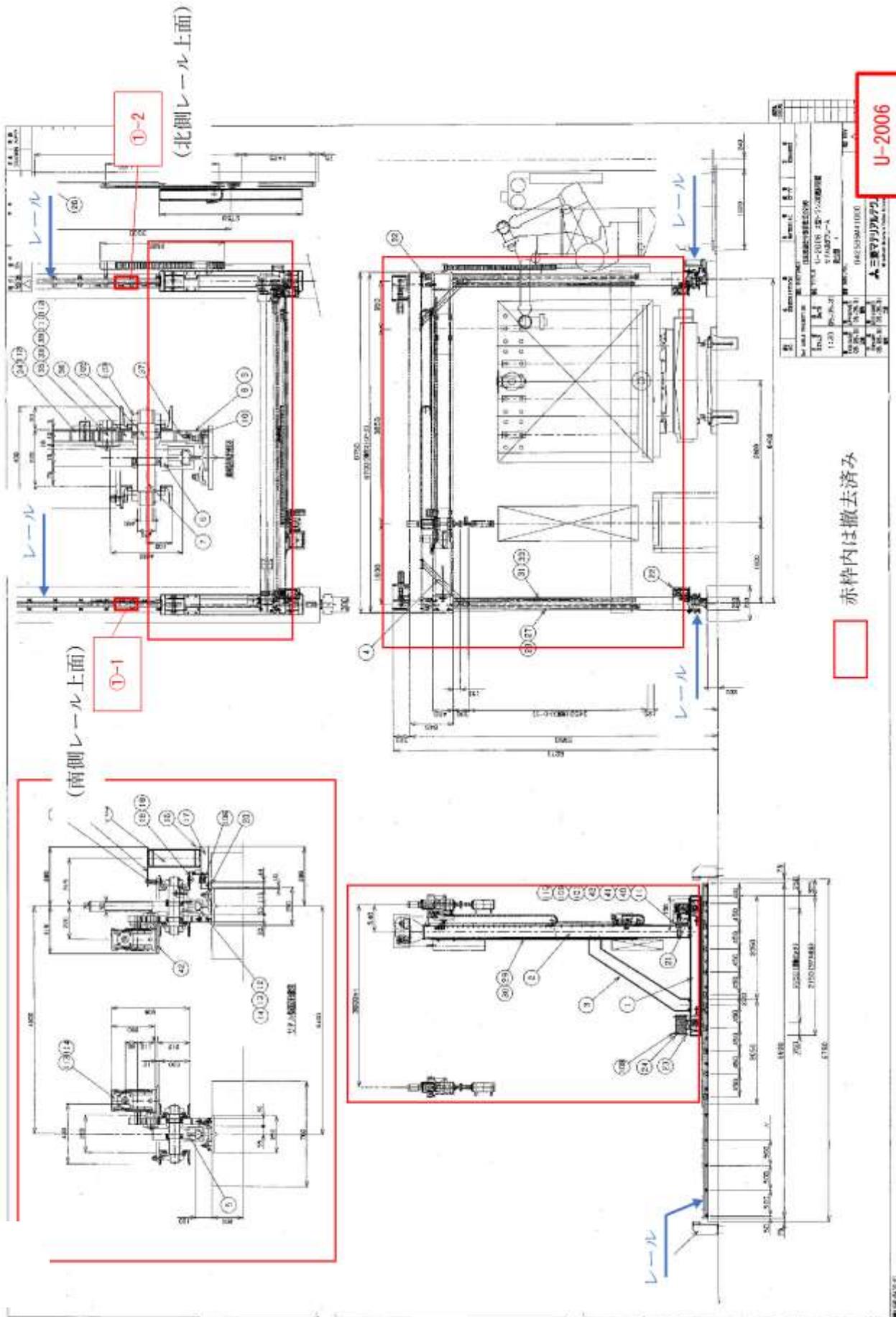
大型解体室 床・壁等のPCB付着状況調査結果

プラント設備の解体工事着手基準…拭取り試験：200 $\mu\text{g}/100 \text{ cm}^2$

最大 1,000 $\mu\text{g}/100 \text{ cm}^2$

機器番号	機器名称	サンプル場所 (名称)	PCB 濃度 ($\mu\text{g}/100 \text{ cm}^2$)	解体工事着手基準 (○: 適合、×: 不適合)
FL-1	大型解体室 床-1	U-2004 北側床	6.4	○
FL-2	大型解体室 床-2	U-2004 南側床	26	○
FL-3	大型解体室 床-3	U-2007 東側床	1.9	○
FL-4	大型解体室 床-4	U-2007 南側床	9.3	○
FL-5	大型解体室 床-5	中央オイルパン東側床	12	○
FL-6	大型解体室 床-6	B-2001 下部床	2.9	○
FL-7	大型解体室 床-7	K-2008 西側床	<1.0	○
FL-8	大型解体室 床-8	M-3110 下部床	2	○
FL-9	大型解体室 床-9	グリーンハウス南側床	1.6	○
FL-10	大型解体室 床-10	N-2010 南側床	4.8	○
FL-11	大型解体室 床-11	K-2005 西側床	6.2	○
FL-12	大型解体室 床-12	N-2106 南側床	2.9	○
FL-13	大型解体室 床-13	U-2007 北側床	24	○
PL-1	大型解体室 パネル-1	北面パネル-1	2.8	○
PL-2	大型解体室 パネル-2	東面パネル-1	<1.0	○
PL-3	大型解体室 パネル-3	南面パネル-1	<1.0	○
PL-4	大型解体室 パネル-4	東面パネル-2	1.8	○
PL-5	大型解体室 パネル-5	南面パネル-2	1.7	○
PL-6	大型解体室 パネル-6	南面パネル-3	<1.0	○
PL-7	大型解体室 パネル-7	西面パネル-1	<1.0	○
PL-8	大型解体室 パネル-8	西面パネル-2	1.3	○
PL-9	大型解体室 パネル-9	北面パネル-2	<1.0	○
PL-10	大型解体室 パネル-10	西面パネル-3	<1.0	○

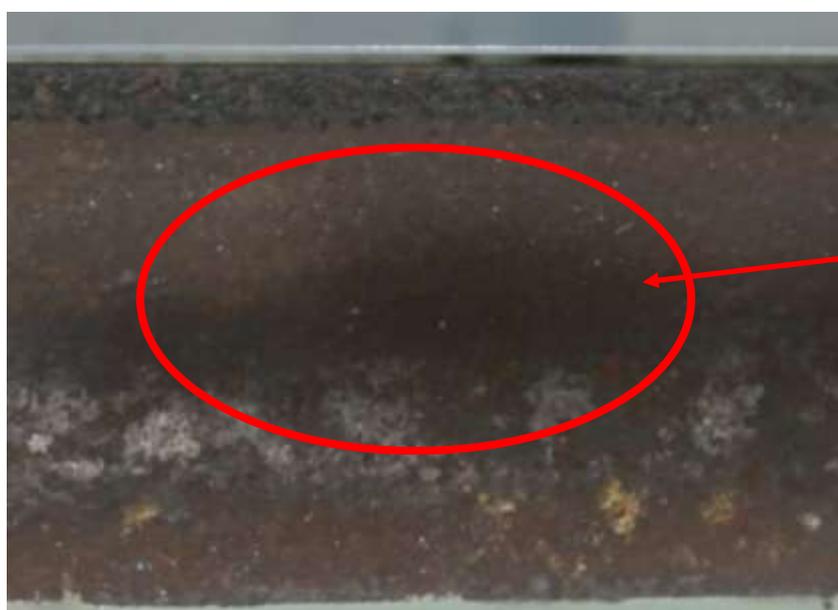
サンプリング位置図抜粋





レール

写真. 大型トランス用把持装置(U-2006)のレール



点々と白い点が
切粉を踏み潰した
もの

写真. 大型トランス用把持装置(U-2006)のレール拡大図

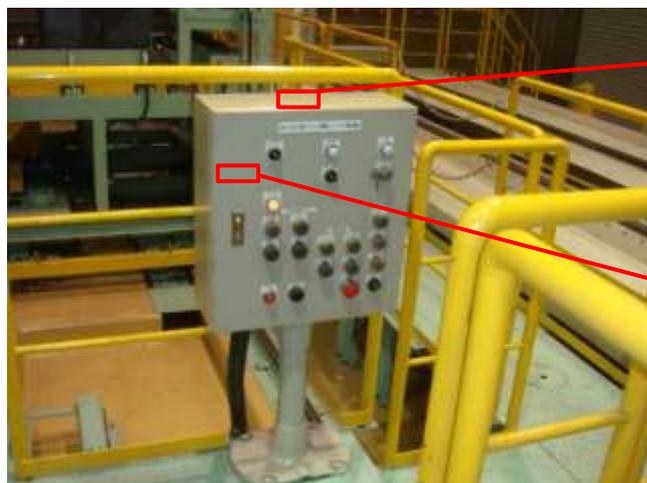
B-2001ST (B-2001 架台)



①-1 (架台表面)

①-2 (架台表面)

K-2001OP (K-2001 操作盤)



①-1 (操作盤表面)

①-2 (操作盤表面)

U-2007TN (U-2007 テーブル北側歩廊)



①-1 (歩廊上面)

①-2 (歩廊上面)

小型解体室 解体撤去工事（その2）作業

